

まほろば秦野通信

令和7年8月5日

タイトル	炎が舞う大迫力の うりうのひやくはったい「瓜生野百八松明」とうりうのぼんおど「瓜生野盆踊り」を開催
When (いつ)	8月14日(木曜日) 午後7時～9時 ※荒天の場合は翌15日(金曜日)に順延 <u>会場の駐車場に限りがあるため、秦野市役所から会場へ送迎いたします。午後5時50分に広報広聴課へお越しください。</u>
Where (どこで)	【タイムスケジュール】 午後7時 松明に点火(権現山山頂) 午後7時半 松明を振り回す(龍法寺^{※1}門前) 午後8時 盆踊り開始(南矢名^{かみぶ}上部町内会館前の広場^{※2}) ※1 所在地: 秦野市南矢名1533 ※2 所在地: 秦野市南矢名1745-2(龍法寺門前から徒歩約1分)
Who (だれが)	・瓜生野百八松明保存会(会長: 尾澤^{おざわ} 英太郎^{えいたろう}) ・瓜生野盆踊り保存会(会長: 遠藤^{えんどう} 亮子^{りょうこ}) ・地元自治会、地元子ども会ほか
What (なにを) How (どのように)	当日は、午後3時頃から麦わらを用いて長さ2～3m直径30cmほどの松明を約60本作ります。それらを権現山の山頂へ運び上げ、日没を待って点火します。 揃いの法被を着た子どもたちを先頭に火の点いた松明を担いで山を下ります。30分ほどかけて龍法寺門前に着くと若者が松明を振り回します。 すると残り火が勢いを増して燃え上がり、火の粉が飛び散るなど勇壮な光景が展開されます。 百八松明が終わると、近くの広場で江戸時代から伝わる瓜生野盆踊りが踊られます。   【瓜生野百八松明】 【瓜生野盆踊り】
Why (なぜ)	ごこくほうじょう五穀豊穰、悪疫退散を祈願して行われる盆の行事です。室町時代または江戸時代中期頃に始まったと伝えられ、明治23年と令和2～5年に伝染病の流行により中止となったほかは数百年にわたって続けられている行事です。

過去の実績		毎年８月１４日に実施されています。	
取材 対 応	撮 影	写 真	動 画
		☐ 可 ・ 否	☐ 可 ・ 否
	インタビュー 対応者	よみがな	肩書 学年 クラス等
		氏名 各保存会会長	
	制限内容や 注意事項	取材を希望される場合は、８月１３日（水）までに広報広聴課へご連絡ください。	
問い合わせ (当日の担当者)		生涯学習課 文化財・市史担当：横山 電話：０４６３（８７）９５８１	